

## 議案第 1 号

### 沖縄県立那覇A特別支援学校（仮称）の校名決定について

沖縄県立那覇A特別支援学校（仮称）の校名候補を別紙案のとおり提出し、教育委員会による校名決定の議決を求める。

令和元年11月21日提出

沖縄県教育委員会教育長 平敷 昭人

#### 理 由

「県立特別支援学校編成整備計画（平成24年度～平成33年度）」における「方針1：学校規模の適正化を図る」及び「方針5：より身近な地域で就学できるようにする」に基づき、那覇南部地区特別支援学校の過密解消と那覇市在住児童生徒の市外特別支援学校への通学負担の軽減を図ることとして、令和3年4月開校を目標に那覇市古波蔵に新たな特別支援学校の設置を進めており、校名を教育委員会として決定する必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。

#### 【参考・根拠規定】

沖縄県教育委員会の議決事項及び教育長に委任する事項等に関する規則

（議決事項）

第3条 会議において議決する事項は、次のとおりとする。

- (1)、(2) （略）
- (3) 県立学校その他の教育機関の設置、廃止及び位置の変更に関する事。
- (4)～(9) （略）
- (10) 前項に掲げるもののほか、特に重要かつ異例と認められる事件に関する事。

## 別紙

### 沖縄県立那覇A特別支援学校（仮称）に係る校名候補

#### 1 校名候補

- (1) 沖縄県立那覇みらい支援学校
- (2) 沖縄県立那覇ゆいのみ支援学校
- (3) 沖縄県立那覇こくら支援学校

県立那覇A特別支援学校（仮称）の校名決定手順等について

1 校名募集要項による公募

(1) 期間 令和元年8月13日から令和元年9月12日

(2) 方法

ア 那覇A校関係5校（大平、島尻、西崎、鏡が丘及び那覇特支）、那覇市教育委員会、那覇教育事務所へ文書で依頼した。

イ 県教育委員会ホームページにおいて募集した。

(3) 応募状況 101件（作品）

2 校名検討委員会における検討（令和元年10月23日）

校名検討委員会設置要綱に基づき校名候補を検討した。

(1) 委員

ア 学校関係者

那覇A校関係5校の校長・PTA会長・学校評議員代表及び県特別支援学校校長会会長

イ 保護者関係者

県特別支援学校PTA協議会会長、特別支援学校に就学する児童生徒の那覇市在住の保護者の会代表

ウ 行政関係者

総務課長（委員長）、教育支援課長、施設課長、学校人事課長、県立学校教育課長（副委員長）、義務教育課長

(2) 検討方法

ア 委員による事前選出

応募作品101件から各委員が事前に5つ以内で選出した校名候補31件を選出

イ 協議における選出

事前選出の校名候補31件を基にアレンジを含めて協議を行った。

アレンジを含めた9候補から順位（1位3点、2位2点、3位1点）を付けて3校以内推薦し、集計結果で決めることになった。

(3) 集計結果

集計結果は以下のとおりであり、この3候補を県教育委員会へ推薦することとした。

(ア) 那覇みらい支援学校（18委員から43点獲得）

【理由】多様性のある子ども達が伸び伸びと育ち、未来を創造して欲しい。

(イ) 那覇ゆいのみ支援学校（16委員から28点獲得）

【理由】助け合いの「結」の精神で、社会参加・自立への目標を結実して欲しい。

(ウ) 那覇こくら支援学校（11委員から22点獲得）

【理由】地域の小中学校の校名にちなむことで、地域に親しまれて欲しい。

【共通理由】「那覇」は学校の所在が分かりやすく、また、保護者等による那覇市内への学校設置の取組を反映し、「ひらがな表記」は優しい校名をイメージした。

3 庁内審議（令和元年11月12日）

4 沖縄県教育委員会定例会（令和元年11月21日）

校名検討委員会から推薦のあった3候補から校名を決定する。

5 沖縄県議会（令和2年2月定例会）

「沖縄県立高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例（案）」を提案する。